

全日制普通高级中学教科书（试验修订本·必修）

日语

第一册

人民教育出版社 课程教材研究所 外语室日语组 编著



NIHONGO

人民教育出版社

全日制普通高级中学教科书（试验修订本·必修）

日语

第一册

2002

全日制普通高级中学教科书(试验修订本·必修)

日 语

第一册

人民教育出版社 课程教材研究所
外语室日语组 编著

人民教育出版社

全日制普通高级中学教科书(试验修订本·必修)

日 语

第一册

人民教育出版社·课程教材研究所

外语室日语组 编著

*

人民教育出版社出版发行

(北京沙滩后街 55 号 邮编:100009)

网址:<http://www.pep.com.cn>

人民教育出版社印刷厂印装 全国新华书店经销

*

开本:787 毫米×1 092 毫米 1/16 印张:17.5 插页:1 字数:390 000

2000 年 2 月第 2 版 2001 年 6 月第 5 次印刷

印数:32 901~41 000

ISBN 7-107-13623-2 定价:17.60 元

G·6732(课)

著作权所有·请勿擅用本书制作各类出版物·违者必究

如发现印、装质量问题,影响阅读,请与出版社联系调换。

(联系地址:北京市方庄小区芳城园三区 13 号楼 邮编:100078)



日本高中生的课外活动多种多样，有益于他们的身心健康，是学校教育不可缺少的一个环节。

观赏樱花是日本的例行活动之一，但各地的赏花期不同，从3月末延续到5月。届时，人们到附近的樱花树下散步、边吃边唱，迎接春天的到来。



和服的材料、样式以及图案的设计都有独特之处，身穿和服的日本女性从各个角度来看均能产生优雅的美感。但是，现代日本人只在一些特殊的场合才穿和服，日常生活中一般都穿西式服装。



日本人喜欢吃“寿司(すし)”。“寿司”是用米饭、生鱼、青菜等制成的食品，五颜六色，十分美观。

前 言

经国家教委批准，课程教材研究所接受日本国际交流基金的资助，并在日本国际文化交流中心的大力协助下组织中日双方编委会合作编写与九年义务教育初中日语教材衔接的全日制普通高级中学日语教材。根据双方的协议，因本教材是以中方为主编写的，著作权属课程教材研究所所有。

本册教科书供高中一年级全学年使用。

参加本书合作的人员如下：

中方编委会成员：

委员长	魏国栋	课程教材研究所 所长
主任编委	唐 磊	课程教材研究所外语室 教授
编 委	赵华敏	北京大学外国语学院日语系 副教授
编 委	翟东娜	北京师范大学外语系日语教研室 副教授
编 委	林 洪	北京师范大学外语系日语教研室 副教授
编 委	张国强	课程教材研究所外语室 副教授

日方编委会成员：

委员长	水谷 修	国立国语研究所 名誉所员
		名古屋外国语大学 教授
顾 问	佐治 圭三	京都外国语大学外国语学部 教授
顾 问	玉村 文郎	同志社大学文学部 教授
顾 问	山田 泉	大阪大学留学生中心 教授
主任编委	加纳 陆人	文教大学文学部 副教授
编 委	藤井 真三	日中学院日语科 主任讲师
编 委	青木 惣一	美国·加拿大大学联合日本研究中心 副教授
编辑助理	横山 朝子	日中学院日语科 专职讲师

日方事務局：国际文化交流中心

中方其他协助人员：

北京外国语大学朱春跃教授参与了本套教材编写计划的制定。此外，李燕、张敏和王晓也参加了部分编务工作。

日方照片提供单位(按日语五十音顺排列)：

共同通信社	讲谈社写真部	讲谈社ペック	国际文化交流中心
时事画报社	墨田区役所	桐荫学园	东京都
东京都立国际高等学校			

本书的内容与结构

本教材主要由正文和附录两部分组成。

(一) 正文

正文包括 4 个单元，每个单元由 5 课组成。每课包括**课文、会话、解说、练习和专栏**。

课文根据高中日语教学大纲中规定的语言知识和对运用技能的要求编写而成。课文后列出该课出现的生词及其读音和声调。各课的词汇表分为 A、B 两部分，其中 B 是本书中出现的人名、地名等专有名词。

会话分 1 至 3 段。其中主要编入高中日语教学大纲中规定的日常交际用语。会话中涉及的主要人物有 6 个：

高中生：周明(男)、丁惠(女) 日本留学生：三上(男)、小川(女)

成年人：白云(女，约四十岁) 日本教师：水谷(男，约五十岁)

会话是在这 6 个主要人物之间展开的。高中生周明、丁惠与日本留学生三上、小川相识后成为好朋友，白云是周明的邻居，水谷是周明、丁惠所在学校聘请的日籍教师。通过会话，可以了解到他们在日常生活中是怎样进行交际的。

解说分为课文解说和会话解说两部分。

课文解说对各课出现的语言知识(词汇、语法、常用句式、惯用表达方式等)举例说明。根据需要提供一些关联词汇。

会话解说重点说明高中日语教学大纲中规定的日常交际用语的使用方法。

练习主要配合课文和会话中出现的语言知识，日常交际用语进行操练。其中有些练习题需要听录音或看图完成。

专栏用汉语介绍日本高中生及日本人的生活情况。

每个单元后设**单元小结**和**综合练习**。

单元小结归纳本单元学过的语言知识和日常交际用语。**综合练习**分为听、说、读、写四个部分，其中有些练习题需要听录音或看图完成。

(二) 附录

附录包括本册的阅读课文、词汇表、日语汉字表、助词一览表、句型一览表、日常交际用语一览表和两首日本歌曲。

阅读课文有 10 篇，供同学们课余阅读，不作考试要求。

词汇表按日语五十音图的顺序排列，可以帮助同学们学会使用工具书的方法。其中，高中日语教学大纲外的词用星号标记。

日语汉字表把日语汉字按与其相应的汉语汉字的拼音顺序排列，以便在不知道日语汉字的读音时检索，了解中日汉字字形的差别等。

助词一览表、句型一览表、日常交际用语一览表归纳了本书所学的主要语言知识，便于复习、检索。

日本歌曲仅供开展课外活动时参考。

目 次

単元一

第1課	本 文	わたしたちの夢	6
	会 話	はじめまして、どうぞよろしく	10
	コラム	日本高中生理想中の職業	15
第2課	本 文	携帯電話	16
	会 話	いいお天気ですね	20
	コラム	日本的高中課程	25
第3課	本 文	ロボット	26
	会 話	いいえ、まだまだです	30
	コラム	日本高中生の課外活動	35
第4課	本 文	日曜日の山登り	36
	会 話	ようこそいらっしゃいました	40
	コラム	甲子園的高中棒球賽	45
第5課	本 文	頭のいいチンパンジー	46
	会 話	今日はこの辺で失礼します	50
	コラム	日本高中生的外語學習	55
		単元一のまとめ(総合練習)	56

単元二

第6課	本 文	ありがとう	62
	会 話	お誕生日おめでとうございます	66
	コラム	日本人的飲食生活	71
第7課	本 文	三つのおの	72
	会 話	いただきます	76
	コラム	日本的荞麦面条	81
第8課	本 文	電車の中で	82
	会 話	そんなことはないですよ	86
	コラム	日本的盒飯	91
第9課	本 文	文通	92
	会 話	ごめんなさい	96
	コラム	日本的和服	101
第10課	本 文	制服について	102
	会 話	すごいですね	106
	コラム	日本人的着裝	111
		単元二のまとめ(総合練習)	112

単元三

第11課	本文	サラリーマンの暮らし	118
	会話	どう行けばよろしいでしょうか	122
	コラム	日本的各式住房	127
第12課	本文	お風呂と温泉	128
	会話	どうしたんですか	132
	コラム	“畳” “ふすま”和“障子”	137
第13課	本文	同じ日に書いた日記	138
	会話	それは本当ですか	142
	コラム	“玄関”	147
第14課	本文	ドラえもん	148
	会話	ハンカチはどうでしょうか	152
	コラム	从新干线说起	157
第15課	本文	宇宙から見た地球	158
	会話	ええ、そうしましょう	162
	コラム	方寸车票看交通	167
		単元三のまとめ(総合練習)	168

単元四

第16課	本文	おばあさんの知恵	174
	会話	借りてもよろしいですか	178
	コラム	日本人的休闲活动	183
第17課	本文	日本語のあいまいさ	184
	会話	もしもし、小川ですが	188
	コラム	日本人的健身活动	193
第18課	本文	カラオケ	194
	会話	今日の午後は空いていますか	198
	コラム	日本人的兴趣爱好	203
第19課	本文	手品師(1)	204
	会話	残念ですね	208
	コラム	一年中の三次“民族大移动”	213
第20課	本文	手品師(2)	214
	会話	宿題を忘れないでください	218
	コラム	日本人的海外旅行	223
		単元四のまとめ(総合練習)	224

付 録

読解 1	もし	231
読解 2	中国語と出会って	232
読解 3	愛鳥週間	233
読解 4	五十歩百歩	234
読解 5	砂漠にも水がある	235
読解 6	宇宙への旅を実現するために	236
読解 7	みそのにおい	237
読解 8	車いすで世界を走った男	238
読解 9	数字の好き嫌い	239
読解 10	二日続きの後悔	240

語彙表	241
漢字表	262
助詞一覧表	269
文型一覧表	271
コミュニケーション用語一覧表	272

日本の歌

夢をあきらめないで	274
上を向いて歩こう	276

わたしたちの夢

わたしには将来童話作家になりたいという夢があります。小さいころから童話が好きでした。小学生の時には童話の本をたくさん読みました。特にグリムの作品が大好きです。わたしも『白雪姫』のような童話を書きたいと思っていました。中学生の時、童話を書いてみました。象が主人公でした。その象は行動も考え方も人間のようで、友達がそれを読んで、おもしろいと言っていました。わたしはとてもうれしくなりました。そして、将来、子供たちのために童話作家になろうと思いました。

頑張って、この夢を実現して、みんなが喜ぶ童話をたくさん書きたいと思っています。

わたしは夏休みに毎日音楽を聞きました。ベートーベンはドイツで生まれた有名な作曲家です。彼は耳が不自由になりましたが、たくさんのすばらし



● 本 文 ●

い曲を作りました。優れた曲はいつの時代にも、人の心を豊かにし、明るくします。

わたしはあまり才能はありませんが、音楽が好きですから、一生懸命努力してベートーベンのような作曲家になりたいと思っています。そして、一つでも人の心に残る曲を作ることができたらと思っています。



わたしの今の夢は看護婦になることです。小さいころは、オリンピックをテレビで見て、体操の選手になりたいと思っていました。近くの少年宮で、毎日遅くまで練習していました。



中学三年の時、体操の練習でけがをして入院しました。そのけがでもう体操の選手という夢が実現できなくなりました。わたしはとてもがっかりしました。でも、看護婦さんたちの優しい言葉で、元気になりました。看護婦さんたちはみんな患者のために尽くしています。その姿を見て、とても感動しました。それで、わたしもあの看護婦さんのようになって、病気になった人たちに希望と喜びを与えたいと思います。

新出語彙

- A 将来^{しやうらい}① 童話^{どうわ}① 作家^{さっか}①(童話作家^{どうわさっか}④) 作品^{さくひん}① 大好き^{だいす}①
 象^{ぞう}① 主人公^{しゅじんこう}② 行動^{こうどう}① ~方(考え方^{かた かんが かんが}⑤) うれしい③
 実現^{じつげん}① 毎~(毎日^{まいにち}①) 有名^{ゆうめい}① 作曲家^{さつぎょくか}① 自由^{じゆう}②(不自由^{ふじゆう}①)
 曲^{きょく}①① 優れる③ 時代^{じだい}① 豊か^{ゆた}① 才能^{さいのう}① 努力^{どりよく}①
 看護婦^{かんごふ}③ ~ころ① オリンピック④ 選手^{せんしゅ}① 近く②
 練習^{れんしゅう}① けが② 入院^{にゅういん}① がっかり③ でも① 患者^{かんじゃ}①
 尽くす② 感動^{かんどう}① 希望^{きぼう}①
 B グリム① 白雪姫^{しらゆきひめ}④ ベートーベン③ ドイツ① 少年宮^{しょうねんきゅう}③

● 解 説 ●

1. ようだ

比况助动词。活用方法和形容动词相同。主要活用形如下：

连用形	ようだっ	后续助动词“た”
	ようで	表示中顿
	ように	修饰用言
终止形	ようだ	结束句子
连体形	ような	后续体言

终止形的敬体形式是“ようです”。敬体过去时是“ようでした”。

“ようだ”的主要接续方法如下：

体言＋の	}	＋ようだ
用言连体形		
部分助动词连体形		

“ようだ”在本课中有两种意思：

(1) 表示两种不同的事物有相似之处，用于比喻。

- ・主人公の象は行動も考え方も人間のように、子供たちの友達でした。
- ・あの山は富士山のような形をしています。
- ・ここから見る景色は美しくて絵のようです。
- ・鳥のように空を飛びたいです。

(2) 举出典型例子，用于例示。

- ・グリムは『白雪姫』のような童話をたくさん書きました。
- ・わたしも将来、秦先生のようになって、学生のために尽くしたいです。
- ・李さんはそんなうそをつくような人ではありません。

2. ため(1)

形式名词。在本课表示行为的目的。接在体言加“の”或动词连体形后，多以“ために”的形式出现。

- ・この作家は子供たちのためにおもしろい童話をたくさん書きました。
- ・父は仕事のために日本へ行きました。
- ・日本語を習うためにこの学校に入りました。

3. ～を【形容詞連用形(く)】する／～を【形容動詞連用形(に)】する

常用句式。意思是“使……变得……”。

- ・木を植えて町を美しくします。
- ・姉は髪を短くしました。
- ・数学の先生は難しい試験問題を簡単にしました。

注：本书以“/”隔开并列的词语，也用来分开并列的日语词和它们的译词。

● 解 説 ●

4. ～たらと思う

“たら”是助动词“た”的假定形。在本课以“～たらと思う”的形式表示说话人的愿望。“たら”后面省略了“いいなあ”。意思是“要是……该多好啊”。

- ・一つでもみんなが喜ぶ童話を書くことができたらと思っています。
- ・鳥のように空を飛ぶことができたらと思います。
- ・世界中を旅行できたらと思います。

5. 近く

形容词连用形转用名词，数量很少。这样的名词还有“古^{ふる}く、遠^{とお}く、多^{おほ}く”。

- ・駅の近くに大きなデパートがあります。
- ・兄は毎日夜遅くまで本を読んでいます。
- ・王さんは古くからの友人です。
- ・遠くに山々が見えます。
- ・参加者の多くは、高校生でした。

6. でも

接续词。表示前句和后句的逆接关系，多用于口语或口语体文章。

- ・試験^{やさ}は易しいと思いました。でも、成績はよくありませんでした。
- ・生物^{せいぶつ}の授業はとても難しいです。でも、おもしろいです。

7. 常用搭配

△けがをする(受伤)

- ・中学三年の時，体育の時間にけがをして入院しました。
- ・弟は木から落ちて，足にけがをしました。

△病気になる(生病)

- ・病気になった人たちに何かしたいと思います。
- ・姉は病気になって入院しました。

关联词语(1)

きょうし 教師①	(教师)	きしゃ 記者①②	(记者)	こうむいん 公務員③	(公务员)
いしゃ 医者②	(医生)	てんいん 店員②	(售货员)	がいこうかん 外交官③	(外交官)
かしゅ 歌手①	(歌手)	べんごし 弁護士③	(律师)	かいしゃいん 会社員③	(公司职员)

● 会 話 ●

はじめまして、どうぞよろしく



第二高校で周明さんが丁恵さんに自己紹介をします。

周明: あもう、三組の丁恵さんでしょうか。

丁恵: はい、そうです。

周明: わたしは一組の周明です。

丁恵: ああ、周明さんですね。

周明: はい。はじめまして、どうぞよろしく。

丁恵: こちらこそ。どうぞよろしく。



校庭で、周明さんが小川さんを丁恵さんに紹介します。

周明: 丁恵さん、こちらは日本から来た小川さんです。

丁恵: 丁恵です。はじめまして。どうぞよろしく申し上げます。

小川: こちらこそ。よろしく申し上げます。



● 会 話 ●

新出語彙

- A ^{かいわ} 会話① ^{こうこう} 高校① ^{じこ} 自己① ^{しょうかい} 紹介① (^{じこしょうかい} 自己紹介③) あのう①
 ^{くみ} 組② ^{こうてい} 校庭① ^{ねが} 願う②
B ^{しゅうめい} 周明① ^{ていけい} 丁恵① ^{おがわ} 小川①

解 説

1. あのう、三組の丁恵さんでしょうか

“あのう”是感叹词，用来引起对方的注意。“でしょうか”比“ですか”语气更委婉、柔和。例：

- ・あのう、ここは三組の教室ですか。
- ・あのう、日本から来た小川さんでしょうか。
- ・あのう、日本語の授業はどこでやりますか。

2. はじめまして、どうぞよろしく（お願いします）

自我介绍时的寒暄语。多用于介绍自己姓名和简单情况之后。意为“初次见面，请多关照”。加上“お願いします”后，语气变得更加谦恭。

3. こちらこそ、どうぞよろしく（こちらこそ、よろしくお願いします）

寒暄语。是对“はじめまして、どうぞよろしく”的应答，意为“我也请你多关照”。

(1) ^{よしだ}吉田：はじめまして、どうぞよろしく（お願いします）。

^り李：こちらこそ、どうぞよろしく。

(2) ^{なかの}中野：はじめまして、どうぞよろしく（お願いします）。

^{おう}王：こちらこそ、よろしくお願いします。

4. こちらは日本から来た小川さんです

介绍他人用的句式。意为“这位是从日本来的小川（小姐）”。这里的“こちら”不表示方位而用来指代人。“日本から来た”用来修饰被介绍的人。例：

- ・こちらは水谷先生です。
- ・こちらはアメリカから来たジョンさんです。

● 練 習 ●

本文の練習

1. テープの言葉を使って、例のように言いなさい。

例(1) 看護婦→わたしの今の夢は看護婦になることです。

例(2) 童話作家→わたしには将来童話作家になりたいという夢があります。

例(3) 優れた曲→優れた曲はいつの時代にも、人の心を豊かにし、明るくします。

例(4) 体操の選手になる→小さいころは体操の選手になりたいと思っていました。

2. 例のように言いなさい。

例(1) ベートーベン・有名な作曲家になる

→ベートーベンのような有名な作曲家になりたいです。

①富士山・高い山に登る→

②彼女・やさしい看護婦さんになる→

③丁さん・いい人と友達になる→

④『白雪姫』・すばらしい童話を書く→

例(2) あの看護婦さん・病気になった人たちに希望と喜びを与える

→わたしはあの看護婦さんのように病気になった人たちに希望と喜びを与えたいです。

①彼・速く走る→

②ベートーベン・優れた曲をたくさん作る→

③鳥・空を飛ぶ→

④グリム・子供が喜ぶ童話をたくさん書く→

例(3) 優れた作品・人の心・明るい →優れた作品は人の心を明るくします。

優れた曲・人の心・豊か →優れた曲は人の心を豊かにします。

①父・ラジオの音・小さい→

②先生・休み時間・長い→

③妹・髪・短い→

④母・部屋・暖かい→

⑤姉・お客さんの部屋・きれい→

⑥先生・試験問題・簡単→

3. 例のように、二人で話しなさい。

例(1) 将来、童話作家になるんですか。(子供たち)

→はい、子供たちのために童話作家になろうと思います。

①たくさん料理を作るんですか。(みんな)

→はい、

②早く寝るんですか。(明日のハイキング)

→はい、